

令和 4 年度「自律した英語学習者育成プロジェクト事業」

報 告 書

1 令和 4 年度入学生の指導に係る全体計画 **Plan**

※ CAN-DOリストを踏まえ、3年間を見据えた生徒に身に付けさせたい力とその力を育成するための指導計画を4技能の観点から記述する。

技能	1 年	2 年	3 年
Reading	(力) ①基本的な構文を含む文章を、段落毎に内容を理解し、全体の概要もとらえることができる。 ②80語/分で読むことができる。 (指導計画) 設定された時間内に、教科書本文の概要や要点をとらえさせる。	(力) ①ある程度複雑な構文を含む文章を、段落毎に内容を理解し、全体の概要もとらえることができる。 ②100語/分で読むことができる。 (指導計画) 設定された時間内に、教科書本文の概要や要点をとらえさせる。	(力) ①複雑な構文を含む文章を、段落毎に内容を理解し、全体の概要や段落間のつながりもとらえることができる。 ②110語/分で読むことができる。 (指導計画) 設定された時間内に、教科書本文の概要や要点をとらえさせる。
Listening	(力) ①英語による講義などが、易しい言葉で繰り返しゆっくりと説明されれば理解することができる。 ②80～100語/分レベルの英文の内容を正確に聞き取ることができる。 (指導計画) 教科書の音声聞かせ、内容に関する TF 問題に答えさせる。	(力) ①外国文化や生活の紹介などを自然なスピードで理解できる。 ②100～120語/分レベルの英文の内容を正確に聞き取ることができる。 (指導計画) 教科書の音声聞かせ、内容に関する TF 問題や、易しい質問に答えさせる。	(力) ①講演・講義などの自然なスピードで話す説明や、質問文を理解できる。 ②120～140語/分レベルの英文の内容を正確に聞き取ることができる。 (指導計画) 教科書の音声聞かせ、内容に関する TF 問題や、詳細な質問に答えさせる。
Speaking	(力) ①教科書の概要を発表することができる。 ②自分自身のことやなじみのある話題について英語で短いやりとりができる。 (指導計画) 教科書の内容についてリテリングをさせる。また、自分の意見や感想を述べさせる。	(力) ①キーワードの助けがあれば教科書の内容をなんとか要約し、発表することができる。 ②なじみのある話題について、英語で話すことができる。 (指導計画) 教科書の内容についてリテリングをさせる。また、ペアで互いの意見や感想を述べさせる。	(力) ①教科書の内容を要約し、発表することができる。 ②社会的な話題について、英語で議論することができる。 (指導計画) 教科書の内容について、リテリングをさせる。また、ペアやグループで互いの意見や感想を述べさせる。
Writing	(力) ①教科書の内容について、本文やキーワードを使って比較的短い要約を書くことができる。 ②自分の意見や感想を2～3文の英語で書くことができる。 (指導計画) 教科書の内容について、短い要約を書かせる。また、自分の意見や感想を書かせる。	(力) ①教科書の内容について、主題文や指示文をつないで要約を書くことができる。 ②自分の意見や感想、出来事の描写を5～6文程度の英語で書くことができる。 (指導計画) 教科書の内容について、主題文や指示文をつないで要約を書かせる。また、自分の意見や感想を書かせる。	(力) ①教科書の内容について、簡単なコメントを付け加えた要約を書くことができる。 ②自分の意見や感想を論理的に整理し、段落構成を意識して書くことができる。 (指導計画) 教科書の内容について、簡単なコメントを付け加えた要約を書かせる。また、自分の意見や感想を論理的かつ段落構成を意識して書かせる。

2 試験結果を踏まえた（１）現状分析、（２）重点課題、（３）重点課題の克服に向けた実践（指導と評価の工夫） **Do**

※（３）実践については、各年次３月までの実践とし、民間試験受検前後の変化等がわかるように具体的に記述する。

※ パフォーマンステストの実施についても、実施内容や回数等を記述する。

技能	（１）現状分析	（２）重点課題
	（３）①実践（指導の工夫）	（３）②実践（評価の工夫）
Reading	（１） 平均スコアは 450 で、英検準 2 級合格レベルである。	（２） 語彙・熟語・文法(R)分野の得点率は 45.5%で、もっとも得点率の低い分野となっている。
	（３）① ・フラッシュカードやペアワークによる語彙の習得 ・ワークシートの活用	（３）② ・週 2～3 回の英単語テスト ・定期考査
Listening	（１） 平均スコアは 430 で、英検準 2 級合格レベルである。	（２） リスニング分野の得点率は 47.5%であった。単に聞き取るのが苦手なのではなく、語彙不足もこの得点率につながっていると思われる。
	（３）① ・ワークシートの活用 ・朝学習時間のリスニング演習	（３）② ・TF 問題 ・キーワードの聞き取りおよび穴埋め ・教科書以外の教材を用いた演習
Speaking	（１） 平均スコアは 384 で、英検 3 級合格レベルである。	（２） リーディング(S)よりも Q&A(S)の得点率が低い。問われている内容を正確に理解し、適切に答える力の育成が必要である。
	（３）① ・音読 ・キーワードを用いたリテリング	（３）② ・教科書のスピーキング活動をライティング活動に結び付けての自己評価
Writing	（１） 平均スコアは 437 で、英検 3 級合格レベルである。	（２） 構成(W)に比べ、文法(W)の得点率が低い。リーディング分野同様、文法の指導が必要である。
	（３）① ・与えられた話題に関して自分の意見や考えを書く	（３）② ・教科書のスピーキング活動をライティング活動に結び付けての自己評価

3 実践の検証 **Check** 及び改善案 **Act**

- ※ 検証については、各年次3月までの実践について、全体計画及びCAN-DOリストを踏まえながら行い、検証の結果（評価）を記述する
- ※ 改善案については、次年次以降の指導と評価に向けて、全体計画、CAN-DOリスト、これまでの実践、検証を踏まえて記述する。

技能	実践の検証	改善案
Reading	① デジタル教科書のフラッシュカードやワークシートを用い、繰り返し活動を行った。	① 習得語彙が増えれば、初見の英文を読んで理解する力の向上が期待できる。今後も継続して活動させたい。
	② 英単語テストはやりっぱなしにせず、間違い直しをさせた。また、合格点を設定し、不合格者に対しては追試を実施した。	② 英単語テストは平均点の向上が見られた。今後も継続し、語彙力を高めさせたい。
Listening	① 音声を2回聞けば、大半の生徒がTF問題に答えられるようになった。ワークシートの穴埋めも同様である。	① 自分で発音できない単語は聞いてもわからないということを理解させ、正しい発音を身につけさせたい。
	② 授業時や朝学習時以外に、生徒自身に音声を確実に利用させることが難しい。	② 自学でも音読やリスニングに取り組ませられるような方法を検討していきたい。
Speaking	① 音読を通して教科書本文の内容を覚え、リテリングをするという域にとどまりがちである。	① 自分の意見や感想も含めて話すような活動を取り入れていきたい。
	② 教科書に載っている題材に関するタスクをもとに、スピーキング活動を行った。	② 題材によって、なかなか自分の意見が出てこない場合があった。題材を検討しながら活動させる必要がある。
Writing	① 教科書本文の要約文を書かせた。文章のチェックについては、ALTに協力してもらった。	① 語彙力の向上につながるため、今後も継続していきたい。
	② スピーキング活動で発表した内容を、ライティング活動につなげた。	② スピーキング活動で用いた題材をライティング活動で再度用いることで、語彙の定着につなげることができたと思う。